着座式移動装置

DID EXPANDING POSSIBILITY SYSTEMS

(開発中)

PRODUCT CATALOG

2026.7.6

大同工業株式会社



着座式移動装置
DID EXPANDING POSSIBILITY SYSTEMS

移動する喜び ✖ **はたらく喜び**

行けなかったところに、行けるようになる。
出来なかったことが、出来るようになる。
EPSは、車いす方の移動の可能性を広げ、
職場に「はたらく喜び」を増やしていきます。

EPSの機能

EPSは、いすに座ったまま横に移動できる支援機器です。
作業範囲を広げ、周囲と関わりながら働くことを可能にします。



EPSの特長

優しい操作性
指先の操作で左右への移動が可能



簡単な移乗
乗り込みやすい開放的な設計

疲れにくいシート
長時間の着座でも疲れないクッション性

スムーズな移動
動き出しから停止まで、安定した移動が可能

自由なレイアウト
直線と曲線のレールを組み合わせてレイアウト



簡単な設置
レールはアンカーだけで安全に固定可能

環境負荷低減設計
リチウム電池使用により長寿命且つ鉛レス
アルミ材を中心に使うことで高いリサイクル率を実現
ゴム部分にはリサイクル材を使用

導入イメージ

使用者の業務の幅が広がり、はたらく喜びを増やします

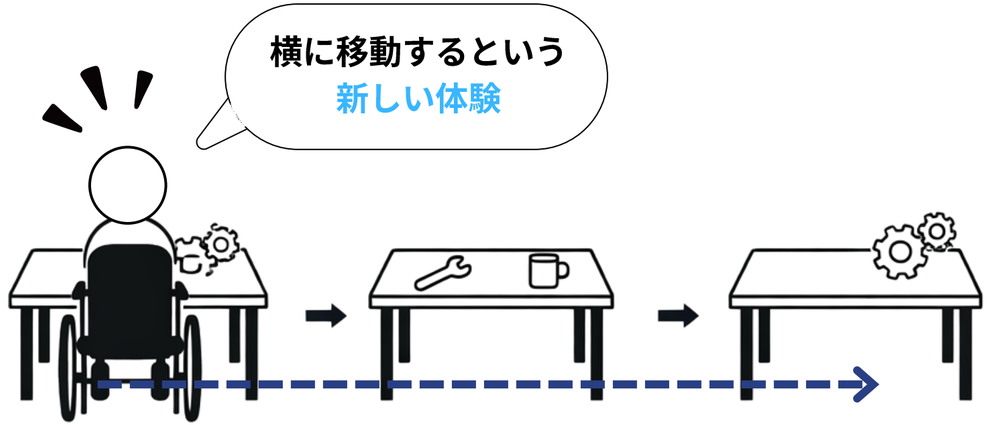
Before



同じ場所で同じ仕事

- 自分の仕事は、ここまでだと思っていた
- 自分の工程以外は、正直よく分からなかった
- 完成品を見ても、関わった実感は薄かった
- 一日が終わると、「やっと終わった」

After



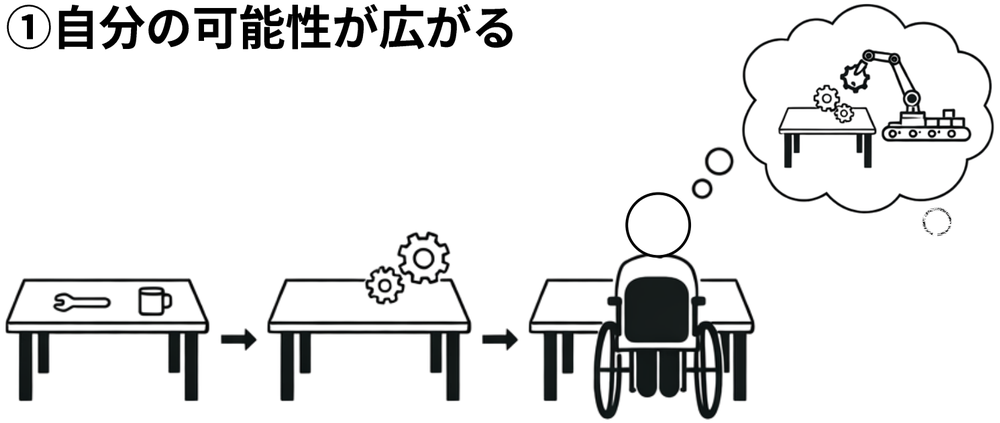
移動することで出来ることがふえる

- 自分の作業が、完成につながっていると感じる
- 前工程と後工程の流れが見える
- 完成品を見ると、「これは自分が作った」と思える
- 一日の終わりに、少し誇らしさが残る

個からチームへ

「はたらく喜び」は、”目の前の業務”にとどまりません。

①自分の可能性が広がる



移動範囲が広がり、ユーザーが関われる作業や工程の幅が広がります。
それにより、「もっとできることがあるのではないか」と、自身の可能性を前向きに捉える意識が生まれます。
これは作業量の増加ではなく、自分の可能性の広がりを実感することだと考えています。

②他者とのつながりが広がる



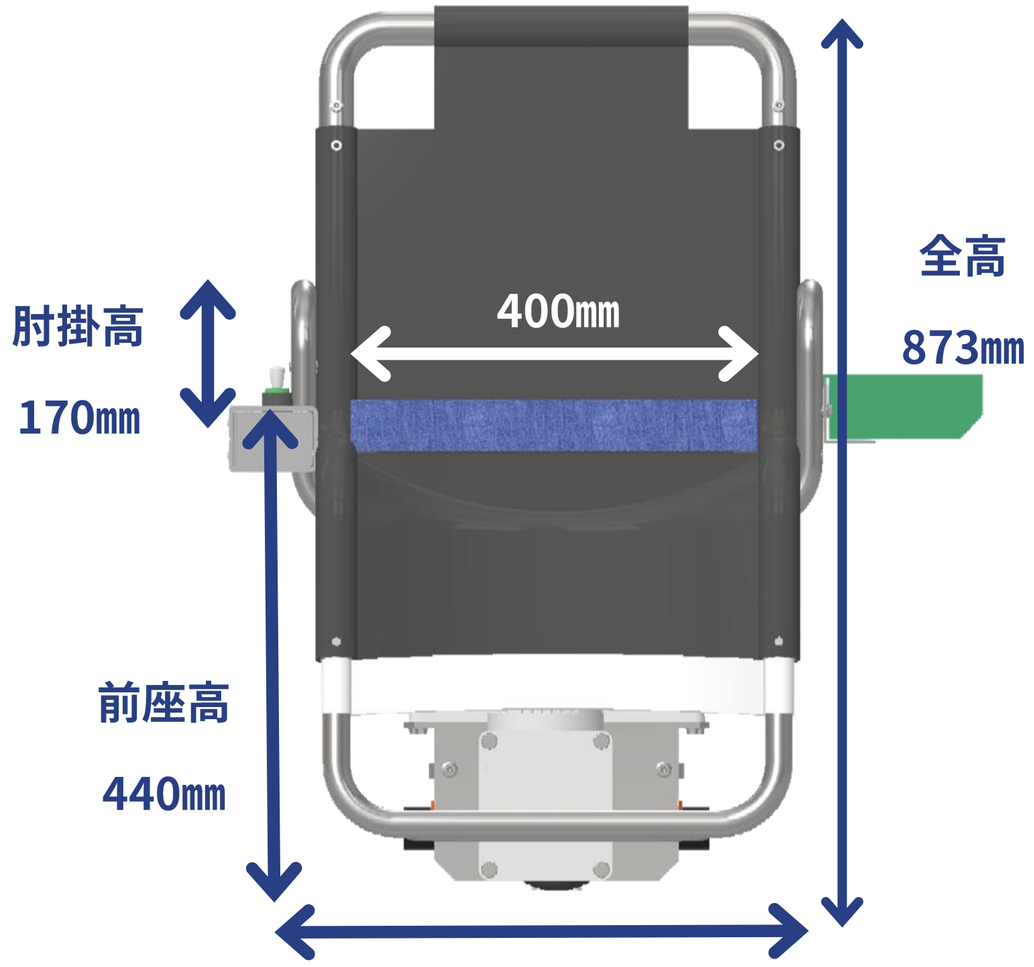
移動範囲や関わる工程が広がることで、
他の作業者と接する機会も自然に増えていきます。
人と関わりながら進める仕事は、個人作業から、
周囲と連携して価値を生み出す仕事へと変化します。
その積み重ねが業務理解を深め、仕事に深みや意味をもたらします。

このような人が増えることで、チームとして強くなる

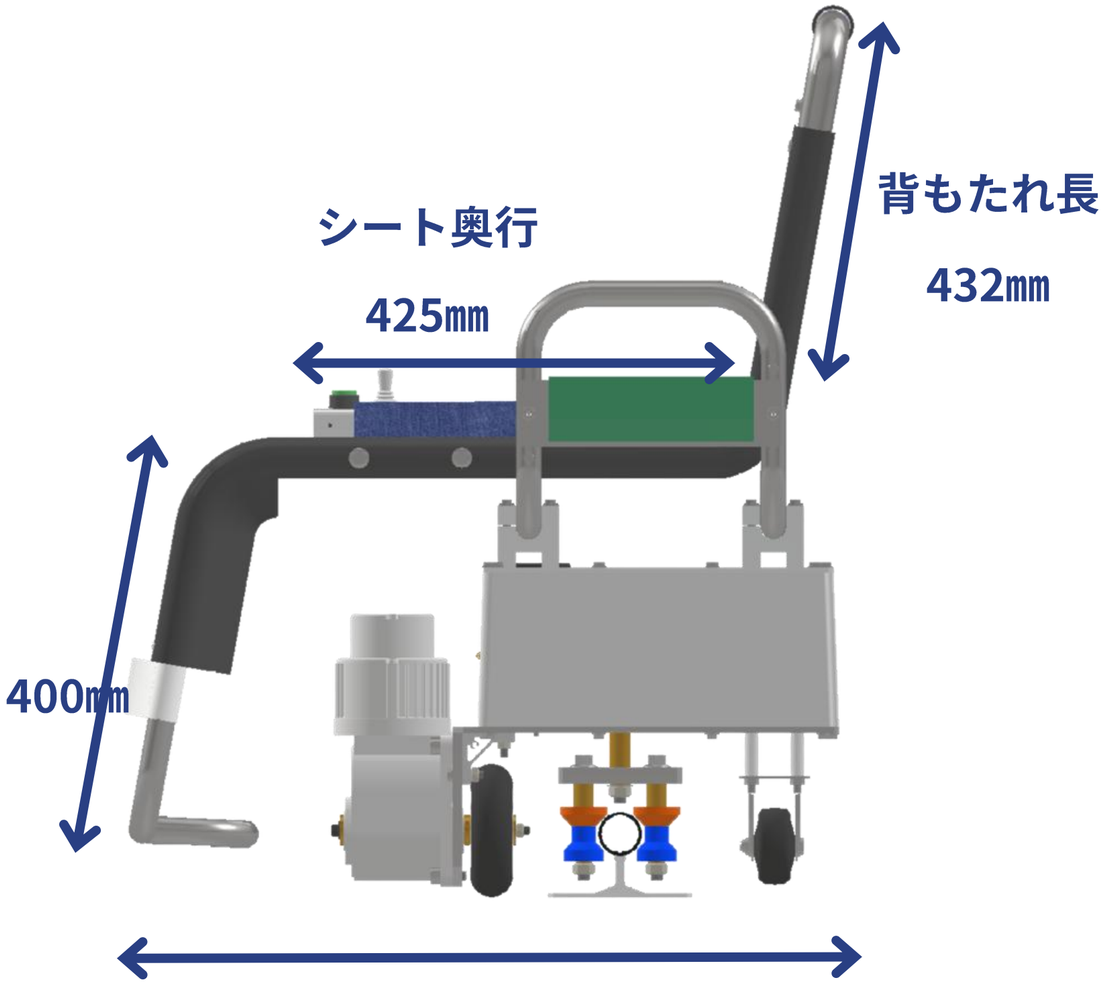
製品仕様

着座シート

重量：約35Kg(大人2人で移動可能)



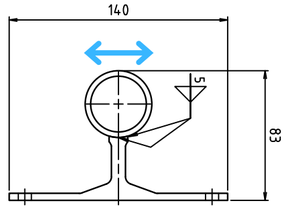
収納BOX 160mm / 操作盤 87mm 含まず



※本仕様は開発中のものとなります。

製品仕様

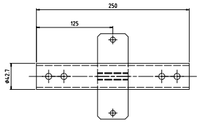
レール



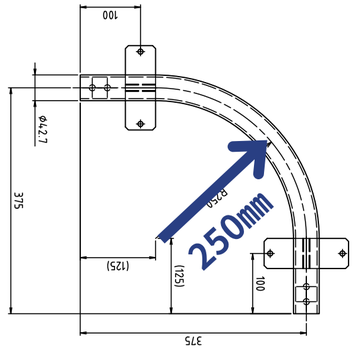
パイプ直径
42.7mm

直線レール(小)　250mm

250mm

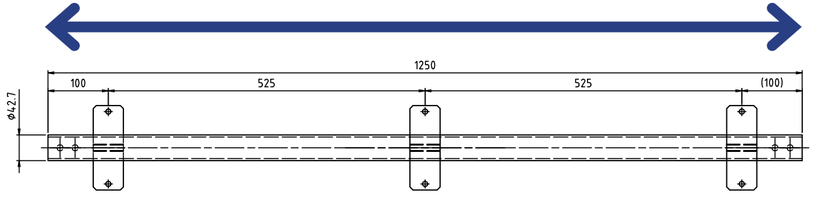


曲線レール(外回り)　R250

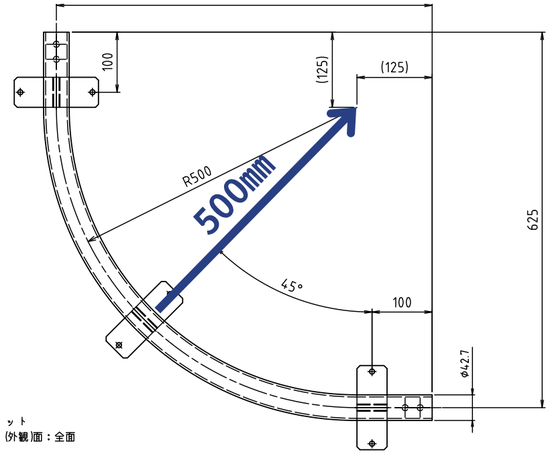


直線レール(大)　1,250mm

1,250mm

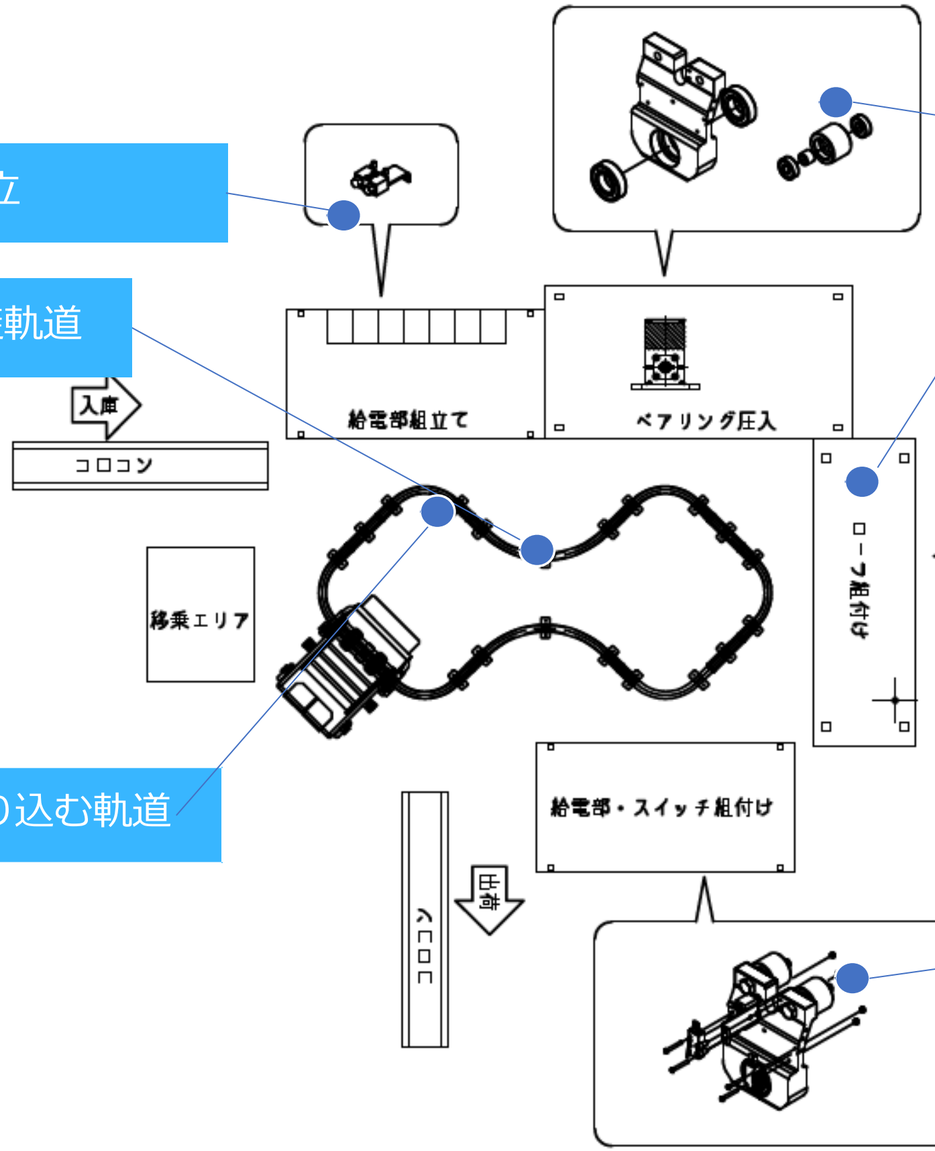


曲線レール(内外回り)　R500



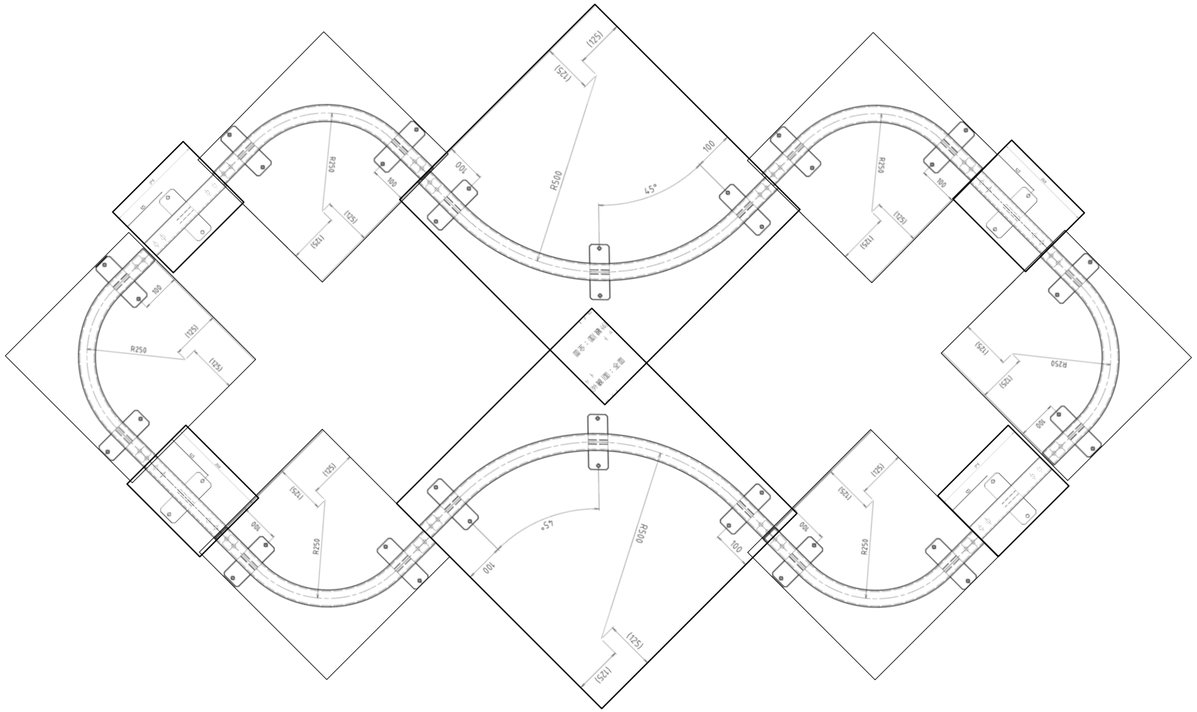
ット
(外観)面：全面

レイアウト例



- 給電端子組立
- ２種類のBRGを圧入
- 作業台の足の回避軌道
- 治具に固定しナットランナーで締め付け
- ナットランナーは締付反トルクを受ける構造
- M10のボルトを締結
- 作業台のに深く入り込む軌道
- Ｍ３のボルトを締結

レイアウト例(レール部)



作業の様子はこちら



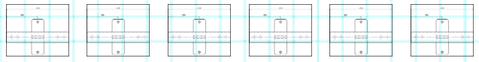
https://youtu.be/o8zXqfZsreI?si=0FCuO6Wr2cIqeI4x

レイアウトサイズ確認用

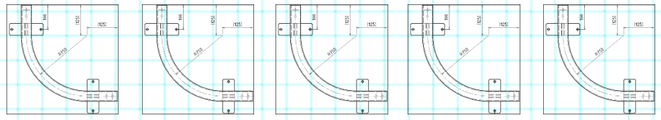
■ 1マス 100㎜ x 100㎜



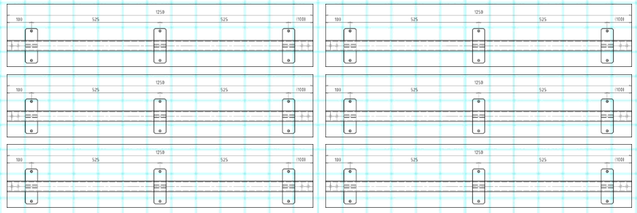
直線レール(小)　250㎜



曲線レール(小)　R250



直線レール(小)　1,250㎜



曲線レール(大)　R500

